

西二小だより

H24.9.20(木)

第17号 文責 校長 安藤 勇司

“暑さ寒さも彼岸まで”長い経験からつくられたこの言葉は、まさに名言だと感心します。彼岸過ぎの来週辺りから、徐々に気温も下がってきそうな天気予報です。

先週は祖父母参観(学習発表会・伝承遊び)で、おじいちゃんやおばあちゃん、保護者の皆様、地域の方々にお世話になりました。子ども達の発表に惜しみない拍手をくださる姿、笑みを浮かべながらうれしそうにプレゼントを受け取る姿がとても印象的でした。

3年生で手話教室を実施 聴覚に障害のある方と通訳のボランティアの方をお招きし、手話の学習をしました。頭の固くなった私はなかなか覚えられませんでした。子ども達は手話による歌も教えていただき、楽しく学習しました。校長室で話を聞きましたが、3.11大地震の時は耳が聞こえないため情報を得られず、とても不安な怖い思いをしたということでした。子ども達に伝えたかったことは、自分達の近くに様々な障害を持った人がいること 障害を持っている人がどんなことを手助けしてほしいか理解してほしいこと 障害者に対して誰でもちょっとした支援ができること 障害者に関心を持ってほしいこと 健常者も障害者も共に生きる「共生社会」をつくること・・・などではないでしょうか。



児童会でスマイル集会を実施 スマイルプロジェクトの中のひとつに「全校生が笑顔になれる休み時間の工夫」というものがあります。今回は体育館で、全校生でつな引きです。雨の場合、運動会で使う予定だった室内用つなを初めて使いました。結果は白組の勝ち。



校舎(体育館)の修繕の進み具合 体育館は、中の修理がほぼ終わり、外の塗装作業に入ります。そのため足場を組んで塗装作業に入る段階です。体育館の中の足場は取り除いたので、1学期と同じように広く使えるようになりました。体育館が終ると、今度は校舎外側の塗装作業に取り掛かります。

校舎(体育館)の修繕の進み具合 体育館は、中の修理がほぼ終わり、外の塗装作業に入ります。そのため足場を組んで塗装作業に入る段階です。体育館の中の足場は取り除いたので、1学期と同じように広く使えるようになりました。体育館が終ると、今度は校舎外側の塗装作業に取り掛かります。



朝顔のグリーンカーテン, 花満開 今年はポットから花だんに植える時期が少し遅かったため、生育が悪いなあと半分諦めていたグリーンカーテンでしたが、ここに来てたくさんの花を咲かせています。「あぶくま時報」で紹介してもらった夏休み後半の頃と比べても、見事な花の数になっています。今回の朝顔を見て、教育(子育て)と同じだなあと感じています。教える時期(植える時期)がずれると、なかなか身に付かない(育たない)。でもあきらめないで手をかければ、教えたことが身に付くようになる(元気に育ち、花を咲かせる)。

スペースの都合上、写真は載せません。実際をご覧ください。